



公津地区 社協だより

〈 主 な 内 容 〉

- 令和4年度活動方針…………… 1
- 『こうづブリッジ』新たな取り組み
＝介護予防と居場所づくり＝…………… 2
- 介護の相談はどうするの？…………… 3
- 地域つながり食料等支援事業…………… 4

発行者 公津地区社会福祉協議会
 責任者 宮本賢治
 連絡先 0476 (23) 1573



令和4年度活動方針

公津地区にお住まいの皆様には、日頃より成田市公津地区社会福祉協議会(以後、公津地区社協)の活動にご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

公津地区社協は地区住民の皆様が会員であり、民生委員・児童委員、各区長・自治会長をはじめ、地区内の福祉に関わる団体や組織の代表者の方々に理事としてご尽力頂いております。

一昨年から続く新型コロナウイルス感染症は100年に一度の深刻な状況です。ワクチン接種が進み感染が収まることを願っていますが、今年度も感染拡大を懸念して地区敬老会は中止となりました。大変に残念な思いではありますが、一日でも早く「誰もが安心して暮らせるふれあい(交流)と温もりのある福祉のまち成田」の実現に向けて公津地区社協は地域福祉に取り組んで参ります。

令和3年度は外出を自粛された高齢者の皆様に対し『こうづブリッジ』で地域内の支え合いの仕組みづくりを目指してきました。『こうづブリッジ』は地域包括支援センターや行政、福祉事業者等の公津

地区内の福祉に関わる団体・組織や関係者との仲立ち役(橋渡し)を務めるものです。

公津地区内を5つのブロックに分け、地域包括支援センターを中心に公津地区社協の理事、民生委員・児童委員、福祉関係者がブロックごとに会して地域内の支え合いのための意見交換を行い、課題の共有や解決に向けた連携・協働の在り方を模索して参りました。

令和4年度は地域に密着した具体的な活動を展開し、特に認知症に対して重点的に取り組んで参ります。

2025年には65歳以上の高齢者の認知症有病率は20.6%、5人に1人。2040年には25.4%と実に4人に1人が認知症を発症するとの予測があります。

今後、認知症講座、勉強会等の開催に取り組んで参ります。

公津地区社協では地域内の福祉に関わる団体や組織の方々に『こうづブリッジ』への参加を呼びかけ、支え合いの仕組み作りを推進し、複雑多様化する福祉ニーズに応えていく所存です。

今後とも公津地区社協へのご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。



宮本会長(中央)と新役員の顔ぶれ

令和4年度役員

監事	木村保男	小川康子	泉水康男	吉岡芳江	折原繁	小川忠	谷優	秋山修	高木環子	伊藤修一	中野孝子	遠藤美代治	片寄照文	清宮英雄	大谷正子	村嶋隆美	宮本賢治	副会長	常任理事
----	------	------	------	------	-----	-----	----	-----	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	-----	------

『こつづブリッジ（一人も孤立させない）』

Ⅱ 介護予防と居場所づくり進行中Ⅱ

皆さんがいつまでも元気で生き生きと自分らしい生活を続けていくための一環として介護予防と居場所づくりを兼ねた「元気クラブ」の計画が進行中です。会場まで自分で行くことができる身近な場所での活動です。

「元気クラブ」の一例を紹介します。

元気クラブ

【目的】○いつまでも元気でいるために、身近な場

所で介護予防につながる活動をする。

【対象者】○介護認定を受けていない65歳以上の方

○会場まで自分で行くことができる方

【会場】○最寄りの集会所

【内容】○介護予防のためのミニ講座

○全身を動かすストレッチなど

「元気クラブ」では、年齢に関係なく一緒にお茶などを飲みながらひと時を過ごす「サロン活動」も行います。お気軽にご参加ください。

「元気クラブ」が開催されることになりましたら「チラシ」等で詳細をお知らせします。奮ってご参加ください。



みんなと食べるとおいしいねえ！



久しぶりだね。元気だった？

笑顔あふれるサロン活動

介護の相談はどうするの？

身近の高齢者の身体不調や認知症が疑われたら、市役所の介護保険課又は地域包括支援センターに相談をしましょう。

介護保険サービスの利用を希望する場合は、要支援、要介護認定を受けることとなります。申請をするると市の調査員が自宅（入院中の場合は病院）を訪問し、本人の状況や生活の様子、普段の介護の状況等について聞き取り調査が行われます。

介護認定は要支援1・2要介護1～5の7段階で行われます。申請から1か月程度で認定の結果通知が届きます。通知書にはケアマネジャーが所属する複数の事業所が記載されているので、相応しい事業所を選び連絡しましょう。手続きについてわからないことがある場合は地域包括支援センターに相談してみましょう。

ケアマネジャーとケアプラン

介護保険サービスを受けるには、個人別の介護計画（ケアプラン）の作成が必要となります。ケアプランの作成を担当するのがケアマネジャーです。正式な名称は「介護支

援専門員」でケアプランの作成のほか、相談、サービス事業者との連絡調整などを行います。

ケアマネジャーは医師、看護師、介護福祉士、社会福祉士などの特定の資格や相談業務の実務経験等を有する人が試験と研修を受け、都道府県に登録をして、その業に就いています。成田市内には現在ケアマネジャーの事業所（居宅介護支援事業所）が29か所あります。（7月1日現在）

どんなサービスが使えるの？

介護保険で利用できるサービスは大きく分けると3つに分かれます。「居宅サービス」

- ・ 自宅に来てもらう

- ・ 訪問介護（ホームヘルプサービス）

- ・ 訪問入浴

- ・ 訪問看護 など

- ・ 施設に通う

- ・ 通所介護（デイサービス）、通所リハビリテーション など

- ・ 短期間施設に宿泊する

- ・ 短期入所生活介護（ショートステイ） など

「施設サービス」

- ・ 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）

- ・ 介護老人保健施設

- ・ 介護医療院 など

「地域密着型サービス」

このサービスは、市が定めた条件に適合する方が利用できます。

- ・ 認知症対応型共同生活介護（認知症の方が共同生活を営む住居）

- ・ 小規模多機能型居宅介護

（施設への「通い」と施設での「泊まり」自宅への「訪問」を組み合わせる）

（み合わせて利用する）

地域包括支援センターにご相談ください。

どのようなサービスを選んでも、介護される人、する人、家族が一緒に気分よく、楽しく、介護生活を送れることが大事です。



公津の杜小で福祉体験学習



下り坂は気をつけて

6月29日5年生の4クラスを対象に車椅子とアイマスクを着けての白杖歩行、食事時のクロックポジションを体験しました。

この学習の目的は、障がいを持つ方の立場に立って物事を考えることとサポートの仕方を学ぶことにあります。車椅子では、「下り坂を後ろ向きで下りるのは怖かった。力がいるし難しかった。」白杖歩行では、「何も見えず怖かった。歩く距離が長く、階段の下りが怖かった。」など障がいの大変さが分かったという感想が聞かれました。

この体験により体の不自由な方が困っている時に手を差し伸べられる人になって欲しいと思います。

（生田目児童部長）

地域つながり食料等支援事業

成田フードバンク活動 食料品等の寄付

緊急募集中!!

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市内でも、生活に困窮し食料支援等を必要としている方々が急増しています。

市社会福祉協議会では、市内を中心に食料・物品等の支援のネットワークを構築し、「地域で支え合う関係づくり」に取り組んでいます。

主に寄付いただきたい食品・器具は、次のとおりです。なお、数量が多い場合や詳細については、お問い合わせください。

主に寄付いただきたい食品

- ・ おかずになり、日持ちするもの：レトルト食品・インスタント食品・缶詰等
- ・ 主食になるもの：米（令和3年・4年産）玄米可・乾麺・めんつゆ・パスタソース等

* 注意点

- ① 常温保存ができるもの
- ② 日持ちするもの



使用できる調理器具等

- ・ カセットコンロ・炊飯器・電気ポット・電子レンジ等

問い合わせ窓口

(社)成田市社会福祉協議会

Tel(27) 7755

(目安・賞味期限が明記され、2か月以上あるもの)

- ③ 未開封で、破損や中身が出ていないもの

第4回 フードパントリーなりた 12月開催予定

コロナ禍の中で、収入に大きな影響を受けている方や、ひとり親家庭の方で、市内在住の方を対象に、食品の無料配布会を行います。

密を避けるため、事前予約制とさせていただきます。ただし、応募多数の場合は、先着順となります。

12月の開催日や詳しい内容は、市の広報や回覧にてお知らせする予定です。



相談コーナーもあります

お知らせ

敬老祝い金

今年度も、敬老会は中止となりましたが、9月15日現在において引き続き1年以上本市に居住し、かつ、住民基本台帳に記載されている方には、

- ・ 満88歳の方………3万円
- ・ 満100歳の方………8万円

編集後記

が9月15日以降に振り込まれます。

また数え77歳の喜寿を迎えられる方に、記念写真を撮影し、額に入れて贈呈されます。対象者には、市より通知があります。

お問い合わせ先 Tel(20) 1537
高齢者福祉課



5月の社会福祉協議会総会に於いて、宮本賢治氏が丸徳也氏の後任として公津地区会長に就任しました。

『こつづブリッジ』の新たな活動として、「介護予防と居場所づくり」・「元氣クラブ」事業が始まります。

コロナ感染者が増加しています。

外出の際は、密を避け、マスク等で予防しましょう。

〈編集委員〉

- | | | | | | |
|----|----|----|----|----|-----|
| 丸谷 | 清宮 | 鎌田 | 折原 | 小川 | 浅野 |
| 徳也 | 亮子 | 英雄 | 薫 | 繁 | 康子 |
| | | | | | 惠美子 |